

区 分	<input type="checkbox"/> 計画書 <input type="checkbox"/> 変更計画書 <input checked="" type="checkbox"/> 実施状況報告書								
住所(法人にあっては、主たる事務所の所在地)	東京都中央区京橋三丁目1番1号								
氏名(法人にあっては、名称及び代表者の氏名)	株式会社ブリヂストン 取締役 代表執行役 Global CEO 石橋 秀一								
事業概要	ゴム製品製造業								
該当する事業者要件	<input checked="" type="checkbox"/>	熊本県地球温暖化の防止に関する条例施行規則第5条第1号該当特定事業者(大規模エネルギー使用事業者)	前年度の原油換算エネルギー使用量	11,875 kl					
	<input type="checkbox"/>	熊本県地球温暖化の防止に関する条例施行規則第5条第2号該当特定事業者(自動車運送事業者)	県内登録の自動車数	- 台					
	<input type="checkbox"/>	特定事業者以外の事業者							
計画期間	R5 年度 ~ R7 年度								
温室効果ガスの排出の抑制を図るための基本方針	社会から信頼され、自らも誇れる企業となる事を目指し、持続可能な循環型社会の実現に向けて、地球環境の保全及び多様な生活者一人ひとりの安全と健康に配慮した企業活動を推進する。								
温室効果ガスの排出の抑制を図るための推進体制	ISO14001による推進体制								
	環境マネジメントシステム名称	ISO14001	適用範囲	国内全工場	取得年月日	1997年5月14日			
温室効果ガスの排出の抑制を図るため実施しようとする措置の内容	【設備更新等】								
	1.高効率モーターの採用 2.照明機器高LED化 3.蒸気配管、及び熱板の保温 【その他の措置】 1.再エネ電力導入								
温室効果ガス算定排出量等	年度区分	排出の状況及び目標			排出量等の実績				
		基準年度(R4)年度	前年度(R4)年度	目標年度(R7)年度	(R5)年度	()年度	()年度	()年度	()年度
	①排出量	17,516	17,516	17,516	16,641				
	燃料及び熱	8,805	8,805	8,805	8,294				
	電気	12,830	12,830	12,830	5,398				
	削減率・増減率(基準年度比)			%	△ 5.0 %	△ 100.0 %	△ 100.0 %	△ 100.0 %	△ 100.0 %
	②補完的手段による削減量	908	897	8,983	4,627				
	森林整備等	11	11	10	10				
	再生可能エネルギー	-	-	-	-				
	グリーン電力証書等	897	897	8,973	4,617				
その他知事が認めるもの	-	-	-	-					
①-②差引後排出量	16,608	16,619	8,533	12,014					
削減率・増減率(基準年度比)			△ 48.6 %	△ 27.7 %	△ 100.0 %	△ 100.0 %	△ 100.0 %	△ 100.0 %	
原単位算定排出量等	排出量	0.21002	0.21002	0.10243	0.21069				
	削減率・増減率(基準年度比)			△ 51.2 %	0.3 %	△ 100.0 %	△ 100.0 %	△ 100.0 %	△ 100.0 %
	差引後排出量	0.19927	0.19927	0.10243	0.15224				
	削減率・増減率(基準年度比)			△ 48.6 %	△ 23.6 %	△ 100.0 %	△ 100.0 %	△ 100.0 %	△ 100.0 %
原単位の考え方	製品重量換算生産量								

各年度の措置の実施状況及び計画の進捗又は達成の状況等	1年目 (R5)年度	【設備更新等】 ・高効率モーターの導入、蒸気配管保温は計画通りに推進中。 【その他の措置】 ・空調設備(工場天井ファン、暑熱空調)の管理方法変更。 ・2023年1月から再エネ電力の購入を開始。(1,000Mwh/月) 2024年1月から再エネ電力を100%購入。 【計画の進捗状況等】 ・計画通り推進中。
	2年目 ()年度	【設備更新等】 【その他の措置】 【計画の進捗状況等】
	3年目 ()年度	【設備更新等】 【その他の措置】 【計画の進捗状況等】
	4年目 ()年度	【設備更新等】 【その他の措置】 【計画の進捗状況等】
	5年目 ()年度	【設備更新等】 【その他の措置】 【計画の進捗状況等】
特記事項	なし	

- 備考 1 □のある欄には、該当する□内に「レ印」を記入してください。
- 2 「計画期間」は、提出する日の属する年度以降5か年度以内の期間を設定してください。
- 3 「基準年度」とは、原則、熊本県地球温暖化の防止に関する条例に基づく地球温暖化対策推進計画の基準年度としますが、事業者が定める地球温暖化対策に係る計画において別に定める基準年度がある場合は当該年度を基準年度とすることができます。「前年度」とは、計画期間の前年度とします。また、「目標年度」とは、計画期間の最終年度をいいます。
- 4 温室効果ガス算定排出量の対象とする温室効果ガスは、エネルギーの使用に伴って発生する二酸化炭素とし、その単位はt-CO₂とします。
- 5 事業活動温暖化対策計画書を提出する場合は、「排出量等の実績」欄及び「各年度の措置の実施状況及び計画の進捗又は達成の状況等」欄は記入不要です。
- 6 原単位による目標を設定する場合は、「原単位算定排出量等」欄に記入してください。
「原単位の考え方」欄には、温室効果ガス排出量の抑制に係る取組等が適正に反映されると考えられる指標(生産数量、延べ床面積等)や設定に係る考え方等を記入してください。
- 7 「特記事項」欄には、過去の温室効果ガス排出削減に係る実績や地球温暖化防止に寄与する技術又は商品の開発等の取組があれば、記入してください。